

(参考) 出演者等プロフィール

川瀬 賢太郎 かわせ けんたろう (指揮)

現在、最も注目を集める若き俊英の一人。1984年東京生まれ。2007年東京音楽大学卒業。指揮を広上淳一などに師事。2006年東京国際音楽コンクール<指揮>において2位(最高位)に入賞。以来、各地のオーケストラ公演を指揮、多彩なプログラミングで聴衆を魅了する。また、オペラ公演も多数指揮。第14回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。現在、名古屋フィル正指揮者。オーケストラ・アンサンブル金沢プリンシパル・ゲストコンダクター。東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)特任講師。三重県いなべ市親善大使。2022年4月より札幌交響楽団正指揮者に就任。

京都市交響楽団 (管弦楽)

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収めました。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッドが就任。2008~2022年3月まで常任指揮者を務めた広上淳一とは数々の名演を生み出しました。京響は今、「世界にほこれるオーケストラ」としてさらに前進をしています。

オフィシャルホームページ <https://www.kyoto-symphony.jp/>

中村 敬一 なかむら けいいち (脚本・構成)

武蔵野音楽大学、同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。1989年より1年間、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。帰国後、数々のオペラ演出を手がけ、音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、また若い声楽家の指導、オペラの普及に尽力している。1995年第23回ジロー・オペラ賞新人賞、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。国立音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師。

びわ湖ホール声楽アンサンブル (司会・独唱・合唱)

監 修：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)

名誉指揮者：田中信昭 桂冠指揮者：本山秀毅 指揮者：大川修司

全国から厳しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽家集団。「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。ソリストとしての高水準の実力だけでなく、アンサンブル、合唱の中核となり得る優れた声楽アンサンブルとしても各方面から注目を集めている。びわ湖ホール独自の創造活動の核としてびわ湖ホール開館の年の1998年3月に設立して以来、自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演や定期公演を行うほか、依頼を受けて全国各地でも多数の公演を行っている。また滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。過去在籍したメンバーは総勢60名を超え、活動期間を終了した後は「ソロ登録メンバー」として、数多くのコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

ソプラノ：熊谷綾乃 山岸裕梨 山田知加 脇阪法子

アルト：阿部奈緒 坂田日生 藤居知佳子 益田早織* 森 季子*

テノール：有本康人 奥本凱哉 竹内直紀* 谷口耕平 宮城朝陽

バス：市川敏雅 平 欣史 林 隆史* 美代開太

*…びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー